

再処理施設（気体廃棄物）

*1 日本原子力研究開発機構 東海研究開発センター 核燃料サイクル工学研究所 (再処理施設)			クリプトン [^{85}Kr] (Bq)	ヨウ素 [^{129}I] (Bq)
	再処理施設合計		3.1×10^{15}	1.5×10^8
	年間放出 管理目標値		8.9×10^{16}	1.7×10^9
*2 日本原燃（株） 再処理事業所 (再処理施設)		放射性 アルゴン (Bq) *5	クリプトン [^{85}Kr] (Bq)	ヨウ素 [^{129}I] (Bq)
	再処理施設合計	N.D.	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値 *4	-	3.3×10^{17} (5×10^{13})	1.1×10^{10} (1×10^8)

*1 日本原子力研究開発機構 東海研究開発センター 核燃料サイクル工学研究所 (再処理施設)		全粒子状物質		
		[全] (Bq)		[全] (Bq)
	再処理施設合計	8.2×10^4		N.D.
	年間放出 管理目標値	*3 2.2×10^{-8}		*3 1.1×10^{-4}
*2 日本原燃（株） 再処理事業所 (再処理施設)		その他核種 (線を放出する核種) (Bq)	左記内訳(核種別) プルトニウム [Pu ()] (Bq) *5	その他核種 (線を放出しない核種) (Bq)
	再処理施設合計	N.D.	N.D.	N.D.
	年間放出 管理目標値 *4	3.3×10^8 (6.1×10^6)	-	9.4×10^{10} (1×10^7)

注：気体廃棄物の放出放射能（Bq）は、排気中の放射性物質の濃度（Bq/cm³）に排気量を乗じて求めている。
なお、放出放射能濃度が検出限界濃度未満の場合は N.D. と表示した。

検出限界濃度は次のとおり。

放射性アルゴン	: 5×10^{-4}	(Bq / cm ³) 以下 (*2)
^{85}Kr	: 2.4×10^{-3}	(Bq / cm ³) 以下 (*1)
	: 2×10^{-2}	(Bq / cm ³) 以下 (*2)
^{129}I	: 3.7×10^{-8}	(Bq / cm ³) 以下 (*1)
	: 4×10^{-8}	(Bq / cm ³) 以下 (*2)
^{131}I	: 3.7×10^{-8}	(Bq / cm ³) 以下 (*1)
	: 7×10^{-9}	(Bq / cm ³) 以下 (*2)
^3H	: 3.7×10^{-5}	(Bq / cm ³) 以下 (*1)
^{14}C	: 4.0×10^{-5}	(Bq / cm ³) 以下 (*1)
	: 4×10^{-5}	(Bq / cm ³) 以下 (*2)
全粒子状物質 (全)	: 1.5×10^{-10}	(Bq / cm ³) 以下
全粒子状物質 (全)	: 1.5×10^{-9}	(Bq / cm ³) 以下
その他核種 (線を放出する核種)	: 4×10^{-10}	(Bq / cm ³) 以下 (全) に対する値で代表した)
Pu ()	: 2×10^{-12}	(Bq / cm ³) 以下
その他核種 (線を放出しない核種)	: 4×10^{-9}	(Bq / cm ³) 以下 (全 ()) に対する値で代表した)
^{90}Sr - ^{90}Y	: 4×10^{-10}	(Bq / cm ³) 以下
^{106}Ru - ^{106}Rh	: 4×10^{-9}	(Bq / cm ³) 以下
^{137}Cs - $^{137\text{m}}\text{Ba}$: 4×10^{-9}	(Bq / cm ³) 以下

再処理施設（気体廃棄物）（続き）

ヨウ素 [^{131}I] (Bq)	トリチウム [^3H] (Bq)	炭素 [^{14}C] (Bq)
N.D.	1.9×10^{12}	1.8×10^{11}
1.6×10^{10}	5.6×10^{14}	5.1×10^{12}
ヨウ素 [^{131}I] (Bq) *5	トリチウム [^3H] (Bq)	炭素 [^{14}C] (Bq) *5
N.D.	1.7×10^{10}	N.D.
1.7×10^{10} (-)	1.9×10^{15} (1×10^{11})	5.2×10^{13} (-)

左記内訳（核種別）		
ストロンチウム - イットリウム [^{90}Sr - ^{90}Y] (Bq) *5	ルテニウム - ロジウム [^{106}Ru - ^{106}Rh] (Bq) *5	セシウム - バリウム [^{137}Cs - $^{137\text{m}}\text{Ba}$] (Bq) *5
N.D.	N.D.	N.D.
-		

*3 3ヶ月間平均の濃度管理目標値(Bq/cm³)

*4 年間放出管理目標値の()内は、2006年3月30日までの管理目標値を示した。

*5 アクティブ試験開始（2006年3月31日）により測定対象核種に追加された。